



# ローリング・ストーン誌が選ぶ ベストムービー第1位!

星はハリウッドのスタントマン、夜は強盗の逃走を請け負う運転手“ドライブバー”。家族も友人もなく孤独に生きる男は、同じアパートに暮らす子連れ的女性アイリーンと出逢い、互いに魅かれあう。しかし、彼女の夫が服役を終え帰還。ドライブバーも一度は身をひく覚悟を決めるが、夫を組織から足抜けさせるための犯行を手伝ううちに、次第にマフィアの翼に絡め取られてしまう。愛する人を守るため、ドライブバーは裏社会を相手に危険な闘いを仕掛けていくが――



素晴らしい! 過去最高に  
エキサイティングな映画  
—**BOXOFFICE** Magazine  
視線を掴んで離さない!  
—*The Wall Street Journal*

★★★★この野郎! 面白いじゃないか!!  
—*Rolling Stone*  
★★★★クラッシュクワックなのに新鮮。  
そしてシートベルト必至!  
—*The Washington Post*

今年No.1のクールな作品  
—**IGN**  
制限速度以上の満足  
—**MOVIELINE**  
これぞ最高レベルの  
完璧な映画!  
—**COLLIDER**  
★★★★★興奮の限界!  
—*TimeOut NewYork*

歡樂的でスリリングな  
クライム・ムービー  
—**VARIETY.COM**  
華麗で、エキサイティングで、爽快。  
すぐにもう1度観たくなる  
—**FIRST SHOWING**  
余分な贅肉の一切ない、  
他と一線を画す魅力!  
—*The Hollywood Reporter*



# この愛のためなら、誰でも殺せる。

全国共通 特別鑑賞券  
¥1,300発売中 (一部劇場を除く)  
当日一般¥1,800のところ (税込)

# 2012.3.31sat 全国ロードショー



天才的なドライブテクニクをもつ孤独な男を描いた  
超話題作『ドライブ』が、ついに日本上陸!

カンヌ国際映画祭監督賞をはじめ数々の賞を受賞、世界中のメディアから絶賛の声を寄せられるこの傑作を生み出したのは、“ラース・フォン・トリアー”以来、最大の成功をおさめた映画監督”の異名をもつデンマーク出身の鬼才ニコラス・ウィンディング・レフン。映画史上類をみない寡黙でクールな主人公“ドライブバー”には、米ヒューブル誌の最もセクシーな男トップ10にも選出された、『きみに読む物語』『ブルーハバード』のライアン・ゴズリング。彼が生涯たった一度の恋に落ちる人妻アイリーンには、『17歳の肖像』『わたしを離さないで』の清純派キャリン・マリガン。ほか、賞レースを睡わすベテラン俳優アルバート・ブルックス、個性派ロン・パールマンなど、鮮やかな才能が集結。静謐さとバイオレンス、圧倒的なカタルシスに溢れる映像が見事融合し、ここに激しく心揺さぶる新たな愛の物語が誕生した。

# ドライブ

2011年、アメリカ映画 / カラー / シネスコ / ドルビーデジタル / 100分  
原題:DRIVE / 字幕監修:岡田壮平 提供:クロックワークス、パップ  
配給:クロックワークス MAJOR BOOK [drive-movie.jp](http://drive-movie.jp)